

令和5年度 年間授業計画

東京都立墨田工科高等学校

全日制課程

教員氏名

教科名	科目名	単位数	学年・クラス	○をつける			
地歴	選択世界史A	2	3	クラス単位	習熟度別	少人数制	
教科書名	副教材等の有無及び名称			必履修	学校必履修	必履修選択	○
明解世界史A	無						
教科・科目の目標・ねらい	一次世界大戦以降の近現代史を題材に、歴史的思考力を高め			同時展開 教員名			

	指導計画 【年間指導計画】	科目○○の具体的な指導目標 【年間指導計画】	評価の観点	時数
一 学 期	第1章1節 現代につながる社会の形			
	1 大衆社会の出現	マス＝メディアの発達の影響を考察させる。	関心・意欲	2
	2 世界を分割する帝国主義	列強間の争奪戦の影響を理解させる。	思考・判断	2
	3 世界の一体化と人口移動	人口移動の原因について考察させる。	思考・判断	2
	2節 第一次世界大戦がもたらしたもの			
	1 ドイツの挑戦とバルカン半島の緊	バルカン半島の国際情勢を把握させる。	知識・理解	2
	2 総力戦となった第一次世界大戦	第一次世界大戦の原因と展開を理解させ	思考・判断	2
	3 ロシア革命と民族の問題	社会主義国家の誕生過程を理解させる。	思考・判断	2
	4 ウィルソンとヴェルサイユ体制	新しい国際秩序の目的を理解させる。	知識・理解	2
	5 ヨーロッパの荒廃と復興	第一次世界大戦後の列強の関係を考察さ	思考・判断・表現	2
6 アメリカの繁栄と大衆文化	アメリカ的生活様式の特徴を捉えさせる。	関心・意欲	2	
3節 「民族自決」を求めて				
1 中東・インドの民族運動	オスマン帝国の領土変遷を理解させる。	思考・判断・知識	2	
2 東アジアの民族運動	中国・朝鮮の抗日運動の展開を理解させ	関心・知識・理解	2	
4節 経済危機から第二次世界大戦へ				
1 世界恐慌とローズヴェルト	世界恐慌に対する各国の対応を考察させ	思考・判断・関心	2	
2 ファシズムの台頭	ファシズム政権誕生の要因を考察させる。	思考・判断	2	
3 経済不況から日中戦争へ	日中戦争時の関東軍の目的を理解させる。	関心・思考・判断	2	
4 ヒトラーの要求と第二次世界大戦	世界大戦に至る過程を理解させる。	知識・理解	2	
5 被害の拡大と戦争の終り	世界大戦における各国の行動を捉えさせ	思考・判断	2	
第2章1節 冷たい戦争の時代				
1 新たな対立と協調の模索	アメリカとソ連の国際的な立場を考察させ	知識・理解	2	
2 対立する二つの陣営	本格化する東西対立を理解させる。	思考・判断	2	
3 達成されるアジアの独立	朝鮮戦争の要因と影響を考察させる。	関心・思考・判断	2	
4 多極化する世界	第三勢力の台頭による世界の変化を理解さ	知識・理解	2	
5 中東戦争とイスラーム復興	パレスチナ問題の現状を考察させる。	関心・意欲	2	
6 アメリカ・ソ連の緊張と緩和	スターリン批判による国際的影響を考察させ	知識・理解	2	
2節 冷戦終結への道のり				
1 ゆらぐアメリカと先進各国の変化	人種差別問題と公民権運動を理解させる。	関心・思考・判断	2	
2 経済発展に取り組むアジア諸国	東アジアの高度成長の要因を考察させる。	思考・判断	2	
3 冷戦の終結と変わる世界構造	ソ連崩壊による世界構造の変化を捉えさせ	思考・判断	2	
3節 地球社会への歩み				
1 グローバル化する社会と経済	グローバル化・地域統合の動きを理解させ	知識・理解	2	
2 超大国アメリカと中東情勢	中東情勢をめぐる各国の対応を考察させ	関心・知識・理解	2	
3 日本を取り巻くアジアの動き	日本と近隣諸国の関係を考察させる。	思考・判断	2	
4 地球的課題と解決への努力	共生の時代を築くための努力を考察させる。	関心・意欲	2	
4節 持続可能な社会をめざして				
1 環境保全への取り組み	持続可能な社会形成への取り組みを理解さ	思考・判断	2	
2 人間の権利と自由の保障	人権獲得の歴史を捉えさせる。	思考・判断	1	
3 対立から異文化との共生へ	グローバル化と文化摩擦の問題を考察させ	関心・思考・判断	2	
4 共に生きる世界を築くために	21世紀の現代社会が抱える問題を把握させ	知識・理解	1	
課題学習				
三 学 期		現代史をふり返り、調査テーマを決定させ	関心・意欲	2
		テーマに関する資料を収集させる。	思考・判断	2
		調査内容をまとめ、発表させる。	関心・思考・判断	2

